



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2674 URL http://www.hardoff.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 山本 善政  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長兼経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,782	10.1	890	46.1	1,012	39.7	613	28.5
27年3月期第2四半期	7,980	25.2	609	△5.0	724	△3.6	477	△32.1

（注）包括利益 28年3月期第2四半期 639百万円（5.5%） 27年3月期第2四半期 606百万円（△10.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	45.52	—
27年3月期第2四半期	35.42	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,469	12,078	83.5
27年3月期	14,501	11,911	82.1

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 12,078百万円 27年3月期 11,911百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	35.00	35.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	7.0	2,000	24.3	2,100	18.4	1,250	△5.2	92.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	13,954,000株	27年3月期	13,954,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	469,778株	27年3月期	469,778株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	13,484,222株	27年3月期2Q	13,486,022株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・賃金状況の改善を背景に個人消費の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、中国経済をはじめとした海外景気の下振れ懸念等から先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループにおきましては、「守りを磨く～for the NEXT～」を年度テーマとして掲げ、「①人材育成の強化 ②内部体制の強化 ③高付加価値の追求」の3点を年度重点項目とし、将来の店舗数増加に備え、社内体制の充実に取り組んでまいりました。

出店につきましては、直営店14店舗、フランチャイズチェーン(以下、「FC」という)加盟店25店舗を目標として掲げており、当第2四半期連結累計期間においては、直営店を3店舗新規出店、FC加盟店を12店舗新規出店、2店舗を閉店いたしました。また、1店舗をFC加盟店から直営店に移管いたしました。以上の結果、直営店は275店舗、FC加盟店は527店舗となり、直営店、FC加盟店あわせて802店舗となりました。

当第2四半期連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	合計
直営店	78 (+1)	78 (+1)	24 (±0)	8 (+1)	32 (+1)	2 (±0)	53 (±0)	275 (+4)
FC加盟店	236 (+5)	208 (+4)	4 (△1)	7 (△1)	71 (+2)	1 (±0)	—	527 (+9)
合計	314 (+6)	286 (+5)	28 (△1)	15 (±0)	103 (+3)	3 (±0)	53 (±0)	802 (+13)

(注) 1. ( )内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社エコモードが運営するモードオフ11店舗、株式会社ハードオフファミリーが運営するハードオフ11店舗、オフハウス8店舗、ホビーオフ9店舗、ブックオフ20店舗は直営店に含めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、既存店売上高が前年同期比5.1%増と好調に推移したことに加え、前連結会計年度に出店した店舗の寄与により、全社売上高は8,782百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

利益面におきましては、売上総利益率が前年同期比0.4%改善し、販売費及び一般管理費がほぼ計画通りの6.4%増となった結果、営業利益は890百万円(前年同期比46.1%増)、経常利益は1,012百万円(前年同期比39.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は613百万円(前年同期比28.5%増)となりました。

第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,999百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が228百万円減少しましたが、商品166百万円、売掛金39百万円およびその他に含まれる経費前払費用が29百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が41百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は14,469百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,507百万円となり、前連結会計年度末に比べ203百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が61百万円およびその他に含まれる未払消費税等が128百万円減少したことによるものであります。固定負債は884百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に資産除去債務が6百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,391百万円となり、前連結会計年度末に比べ198百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は12,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益613百万円、その他有価証券評価差額金25百万円増加および剰余金の配当472百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は83.5%(前連結会計年度末は82.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,846,386	1,617,788
売掛金	316,035	355,419
有価証券	101,117	101,129
商品	3,305,706	3,472,184
その他	417,767	453,465
貸倒引当金	△4,545	△339
流動資産合計	5,982,469	5,999,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,384,393	2,327,915
土地	983,544	970,044
その他(純額)	508,001	540,201
有形固定資産合計	3,875,939	3,838,161
無形固定資産		
のれん	258,998	216,139
その他	82,966	84,251
無形固定資産合計	341,965	300,391
投資その他の資産		
投資有価証券	1,847,171	1,878,884
その他	2,471,865	2,470,061
貸倒引当金	△17,875	△17,156
投資その他の資産合計	4,301,161	4,331,789
固定資産合計	8,519,066	8,470,342
資産合計	14,501,535	14,469,991
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	56,561	63,234
未払法人税等	455,368	393,978
その他	1,199,274	1,050,090
流動負債合計	1,711,204	1,507,302
固定負債		
資産除去債務	267,539	273,870
その他	611,783	610,406
固定負債合計	879,322	884,276
負債合計	2,590,527	2,391,579

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,769,327	1,769,327
利益剰余金	8,351,447	8,493,174
自己株式	△178,290	△178,290
株主資本合計	11,618,759	11,760,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292,248	317,925
その他の包括利益累計額合計	292,248	317,925
純資産合計	11,911,008	12,078,412
負債純資産合計	14,501,535	14,469,991

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,980,329	8,782,813
売上原価	2,320,442	2,519,710
売上総利益	5,659,887	6,263,102
販売費及び一般管理費	5,050,113	5,372,183
営業利益	609,773	890,919
営業外収益		
受取利息	968	1,479
受取配当金	43,450	43,948
持分法による投資利益	16,171	13,208
リサイクル収入	—	27,586
その他	58,955	39,577
営業外収益合計	119,545	125,800
営業外費用		
支払利息	4,065	4,314
その他	573	190
営業外費用合計	4,638	4,505
経常利益	724,680	1,012,214
特別利益		
関係会社株式売却益	110,163	—
特別利益合計	110,163	—
特別損失		
減損損失	—	47,776
固定資産除却損	764	—
特別損失合計	764	47,776
税金等調整前四半期純利益	834,079	964,437
法人税、住民税及び事業税	333,700	366,900
法人税等調整額	22,754	△16,200
法人税等合計	356,454	350,699
四半期純利益	477,624	613,738
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	477,624	613,738



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	477,624	613,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,351	25,676
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,969	—
その他の包括利益合計	128,382	25,676
四半期包括利益	606,006	639,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606,006	639,414
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。